

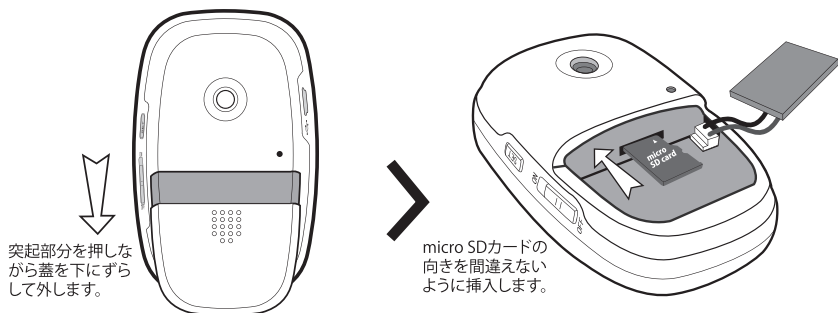


# 赤外線&人体検知 (PIR) センサー搭載 オートビデオレコーダー DVR-Q2 取扱説明書 Ver.3

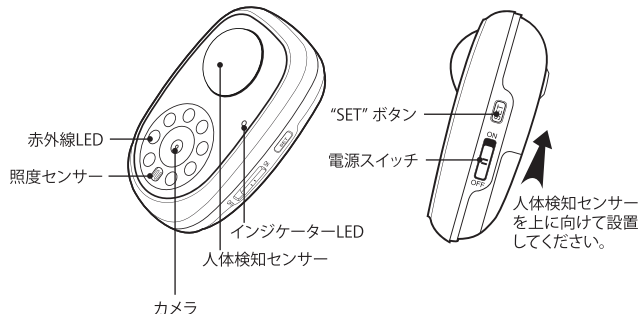


注意：製品本体の正面には保護フィルムが貼ってありますので、ご使用の際は剥がしてください。

## 1. micro SDカードの装着方法 ※製品に付属の4GB micro SDHCカードは出荷時に予め装着されています。



上図を参考に、バッテリーカバーの突起部を押しながら下にずらして外し、バッテリーを取り除くとmicro SDカードソケットがあります。方向を間違えないようにmicro SDカードを挿入してください。  
※micro SDカードの抜き差しの際は、必ず電源OFFの状態で行ってください。電源ONの状態で行くと、記録データの破損・消失、およびmicro SDカードが故障する場合があります。



## 2. 本体電源のON/OFFについて

電源スイッチを“ON”の位置にずらすことにより電源がONになり、“OFF”の位置にずらすことにより電源がOFFになります。

## 3. 内蔵バッテリーの充電方法

電源スイッチを“OFF”の位置にずらして本体電源をOFFの状態にします。付属のUSBケーブルで本体と付属のACアダプタを接続し、コンセントに繋いで充電をします。充電時間は約2時間です。  
※充電中および充電完了を示すLED表示はありませんので、約2時間経過した後にはACアダプタをコンセントから抜いてください。

## 4. ビデオ録画について

- DVR-Q2デバイスは、電源ON状態で人体検知センサーが人体を検知した場合、自動的にビデオ録音を開始します。30秒後に録画を自動的停止し、スタンバイモードになります。再度、人体を検知した場合、30秒のビデオ録画を繰り返します。(録画秒数、解像度は設定変更できます)  
※LED照明下での撮影では製品の性質上、横縞の波打った映像になりますが製品の仕様であり不良ではありません。
- 人体検知センサーの反応時間について：  
DVR-Q2デバイスを外部電源(ACアダプタ接続状態)で動作中には、センサー反応から約2秒後にビデオ録画がスタートします。また内蔵バッテリーのみでの動作の場合は、センサー反応から約5秒後にビデオ録画がスタートします。
- ビデオ録画中、micro SDカードメモリの空き容量が不足した場合、メモリ内で最も古い記録データから順次削除され、上書き記録し続けます。
- 照度センサーで撮影場所の明るさを感じ、暗い場所では自動で赤外線LEDが点灯します。  
※赤外線LED点灯時はモノクロビデオ録画になります。

## 5. ビデオファイルのチェック

DVR-Q2で記録されたビデオファイルは以下の手順で確認することができます。

- Step1:** 電源スイッチを“OFF”にしてDVR-Q2本体の電源を切ります。
- Step2:** DVR-Q2本体とPCをUSBケーブルで接続します。
- Step3:** “SET”ボタンを押しながら、電源スイッチを“ON”にしてインジケータLEDが緑点灯したら“SET”ボタンを離します。DVR-Q2本体はUSBモードとなり、PC上でリムーバブルディスクとして認識されます。
- Step4:** マイコンピュータからリムーバブルディスクを選択し、“VIDEO”フォルダをオープンします。
- Step5:** 日付ごとにサブフォルダが生成(YMMMDD00)されていますので、確認したい日付のフォルダをオープンします。※1フォルダ内には最大180ファイルが保存され、以降はフォルダ名の00が連番になります。
- Step6:** 保存された時刻のファイル名(例/AM7:32.52秒の場合 07-32-52.AVI)でビデオファイルが記録されています。ビデオ再生ソフトを使用して再生してください。

## 6. 詳細設定

DVR-Q2機器本体の詳細設定は以下の手順で行うことができます。

- Step1:** 電源スイッチを“OFF”にしてDVR-Q2本体の電源を切ります。
- Step2:** DVR-Q2本体とPCをUSBケーブルで接続します。
- Step3:** “SET”ボタンを押しながら、電源スイッチを“ON”にしてインジケータLEDが緑点灯したら“SET”ボタンを離します。DVR-Q2本体はUSBモードとなり、PC上でリムーバブルディスクとして認識されます。
- Step4:** マイコンピュータからリムーバブルディスクをオープンします。
- Step5:** ルート上にある“Q2\_tool-E.exe”を実行することにより、解像度、フレームレート、録画時間を変更することができます。

### 設定内容について：

- Enable indicator light機能：インジケータLED点灯のON/OFF設定ができます。(デフォルトはON)
- Enable timestamp機能：ビデオファイルへの時間合成表示のON/OFF設定ができます。(デフォルトはOFF)
- Enable description mark機能：時間表示のさらに下に任意の英数字(日本語は×)を合成表示します。(設定ツールのDescription Mark Demoでプレビューが確認できます)  
※この機能を設定するとルート上に“WM.BIN”が作成されます。このファイルは削除しないでください。
- 時刻設定について  
ツールでOKを押した時点のパソコン時計の時刻が次回再起動時に適用されます。  
※時刻設定は数秒単位の誤差が発生します。ご了承ください。
- その他  
設定ツールでの設定後、ルート上に“CONFIG.BIN”が生成されますが、設定後の初回起動時に読み込まれ、自動削除されます。

## ■インジケータLEDの点灯とデバイスの状態について

カラー	点灯状態	状態
赤	常時点灯	スタンバイ、または記録データ保存中、またはメモリーカード未装着エラー
	ゆっくり点滅	バッテリー残量少
緑	常時点灯	USBモード(PC接続時)
	ゆっくり点滅	ビデオ録画中
	はやい点滅	ビデオデータ転送中(PC接続時)

## ■ビデオ録画ファイルサイズ目安

解像度	フレームレート	30秒	60秒	180秒
VGA 640X480	10fps	約7MB	約13MB	約38MB
	15fps	約9MB	約18MB	約51MB
	30fps	約19MB	約41MB	約110MB
QVGA 320X240	10fps	約2.2MB	約4.2MB	約13.5MB
	15fps	約3.3MB	約7MB	約22.5MB
	30fps	約6.6MB	約13MB	約41MB

注意：ファイルサイズは撮影環境により異なります。

## ■製品仕様

※デフォルト値

製品型番	DVR-Q2
イメージセンサー	30万画素 CMOSセンサー
レンズ視野角	水平 約68°、垂直 約68°
ビデオサイズ	640×480 (VGA)※、320×240 (QVGA)
フレームレート	10、15※、30フレーム
ビデオ仕様	AVI (Motion Jpeg)
録画時間	30秒※、60秒、180秒 (1ファイル毎の録画時間)
音声録音	対応
人体感知センサー	PIRセンサー / 最大検知距離：約6m 検知角度：水平 約68°、垂直 約68°
赤外線LED	8灯 / 最大到達距離：約6m / 照度センサーにより自動点灯
カレンダー機能	あり 「年/月/日/時/分/秒」が映像内に自動合成記録されます
内蔵メモリ	なし
外部メモリ	4GB micro SDHCカード付属 (本体に装着済み) ※2GB～32GBのmicro SD/SHDCカードに対応
本体寸法/重量	約45mm(W)×33mm(D)×73mm(H) / 約49g
内蔵バッテリー	充電時間：約2時間 (付属のACアダプタによる充電) バッテリー駆動時間：待機状態 約7日間 / 録画時間 最大1.5時間
電源仕様	DC 5V 500mA / 内蔵バッテリー 3.7V 240mA
製品構成	本体、台座、4GB micro SDHCカード(本体に装着済)、 USBケーブル、AC電源アダプタ、取扱説明書(本書)

注意：仕様は予告なく変更する場合があります。

## ■製品保証

### 無償保証期間：ご購入日より1ヶ月間

本製品を正常な使用状態のもとで万一故障した場合、本保証規定に従い故障箇所の修理をさせていただきますので、下記お問い合わせ先までご連絡ください。尚、ご購入時の納品書を保証書とさせていただきますので、大切に保管してください。製品の保証は、製品に含まれる本体および付属品の修理・交換を限度とし、製品の利用により生じた他の物理的・電子的な被害・損害・障害については弊社の製品の保証範囲外とさせていただきます。その他、お客様による取り扱いの不注意・誤用による故障および破損、取扱説明書や注意書等に記載された使用方法および注意事項に反することによって生じた故障・破損、保証書(ご購入時の納品書)の掲示がない場合は、無償保証期間内であっても有償修理となりますのでご了承ください。また、本保証は日本国内で使用された場合のみ有効です。製品に不具合がある場合は下記お問い合わせ先まで、モデル名・不具合内容・お名前・ご住所・電話番号をお知らせください。

販売元：ハンファQセルズジャパン株式会社  
お問合せ E-mail：direct-hwj@hjq.co.jp